

様式第2号

開発事業計画書

令和7年11月21日

仙台市長あて

住 所 東京都江東区豊洲5-6-36  
氏 名 株式会社 ミライト・ワン  
代表取締役 菅原 英宗

杜の都の風土を守る土地利用調整条例第11条第1項（第17条第2項、第18条第7項、第21条第2項、第24条第1項）の規定により、次のとおり提出します。

開発事業の名称	ミライト・ワン青葉区芋沢字田尻太陽光発電所建設事業		
種別：	<input checked="" type="checkbox"/> 区画形質の変更 <input checked="" type="checkbox"/> 工作物の新築・改築・増築・移転・用途の変更・構造等の変更 <input type="checkbox"/> 水面の埋立等 <input type="checkbox"/> その他( )		
開発事業の目的	太陽光発電施設を設置するため		
開発事業の内容	・現況が未利用地（地目：畑）である事業区域面積16,442m <sup>2</sup> の土地において、再生可能エネルギーである太陽光パネル〔設置面積 約5,865m <sup>2</sup> 、（受変電施設用地含む）高さ約2.0m〕を設置し、太陽光発電事業の用に供する。		
事業区域の位置	仙台市青葉区芋沢字田尻69番、70番3		
事業区域の面積	16,442 m <sup>2</sup>	樹林地の有無：	有（面積： ） <input checked="" type="radio"/> 無
建築物その他の工作物の概要	工作物の用途	太陽光発電	
	工作物の規模	建築(築造)面積： 約5,865 m <sup>2</sup>	高さ：約2.0m
	著しく環境を悪化させるおそれがある工場等の有無	有	<input checked="" type="radio"/> 無
	水濁法特定事業場の有無	有（排出水量： ）	<input checked="" type="radio"/> 無
	水濁法有害物質使用特定事業場の有無	有	<input checked="" type="radio"/> 無
	一般廃棄物処理施設の有無	有	<input checked="" type="radio"/> 無
	産業廃棄物処理施設の有無	有	<input checked="" type="radio"/> 無
	ダイオキシン類対策特措法特定施設の有無	有	<input checked="" type="radio"/> 無

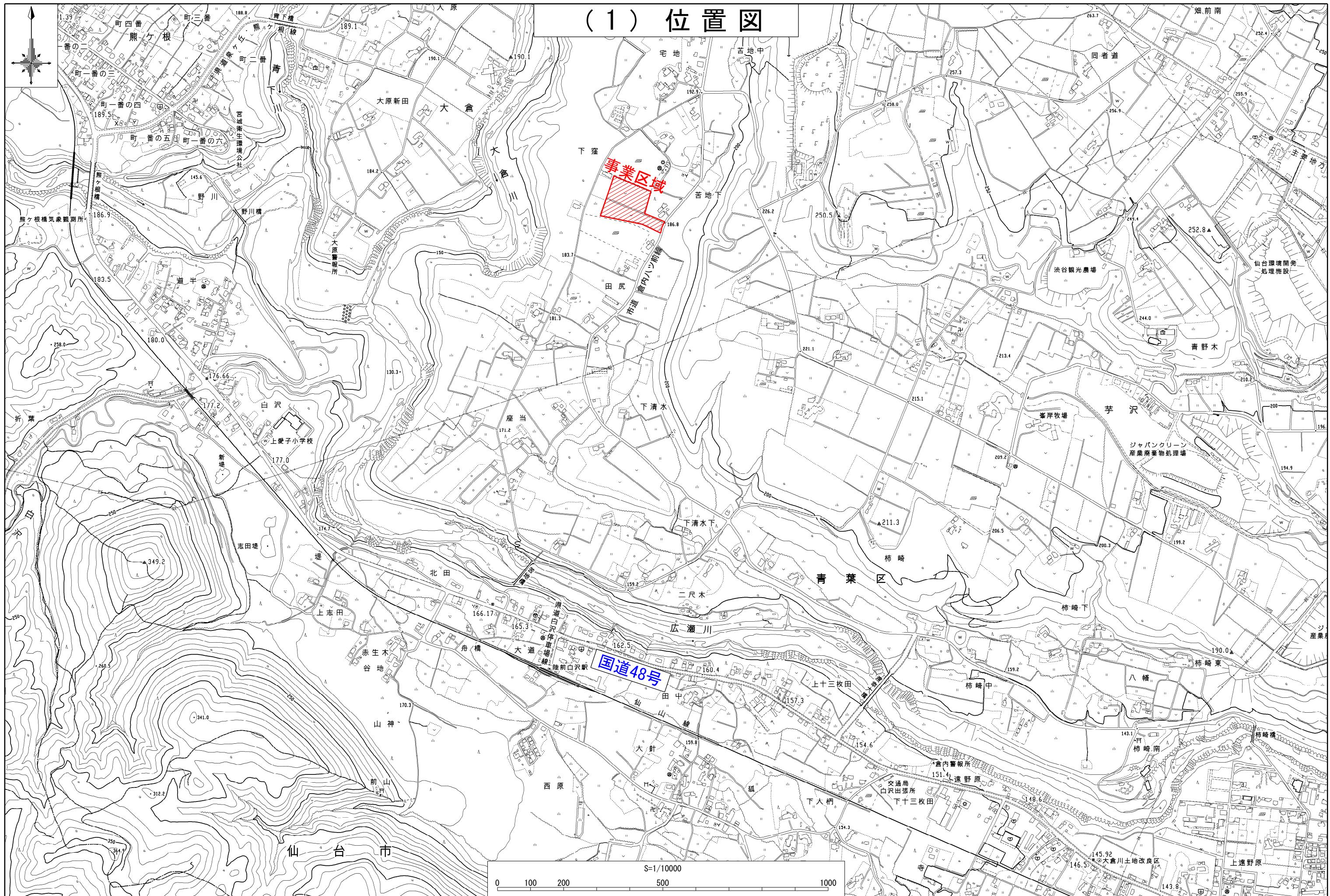


事業計画の作成に際し適正かつ合理的な土地利用を図る上で留意した事項	① 計画地は「西部丘陵地・田園地域（杜の都環境プラン）」、「集落・里山・田園ゾーン（仙台市都市計画マスタープラン）」、「自然とまちをつなぐみどり（仙台市みどり基本計画）」、「田園地ゾーン（仙台市杜の都景観計画）」等に該当するため、自然環境に配慮し、できる限り土地の改変面積を小さくする造成計画とした。 ② 緑化計画については、既存の植生状況に配慮した土地利用とし、生態系に影響を及ぼす恐れのある植物等は使用しないよう留意する。 ③ 太陽光発電施設の外周部にフェンス等を設置し、地域住民や野生動物が誤って侵入しないよう安全に配慮し、被害を未然に防止する処置を講ずる。				
	面積：3,641m <sup>2</sup> 率： 22.14 %	事業区域内に残置する森林	面積：— 率： —%		
	斜度 30 度を超える土地の有無		有 • 無		
汚水及び雨水の放流先、処理施設の有無、並びに処理施設の概要		汚水：無 雨水：事業区域内の既存排水施設を利用する。			
開発事業の実施にともなって発生集中が見込まれる自動車交通量	無				
事業区域内の給水に係る取水計画の概要	無				
開発事業の実施に際し必要と見込まれる許認可等の名称	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農地法第五条農地転用許可</li> <li>・土壤汚染対策法「一定規模以上の土地の形質の変更届」（予定）</li> <li>・仙台市太陽光発電事業の健全かつ適正な導入、運用等の促進に関する条例</li> </ul>				
連絡先	住所	仙台市青葉区南吉成3丁目1番地の7			
	担当者	所属：株式会社 大江設計 氏名：針生 孝之	電話：022-303-4567 Fax：022-303-4510		

#### 備考

- 1 添付図面
  - (1)事業区域の位置を明らかにした縮尺 1 : 10,000 以上の位置図
  - (2)事業区域の区域を明らかにした縮尺 1 : 5,000 以上の地形図
  - (3)事業区域における土地利用の現況を明らかにした縮尺 1 : 5,000 以上の地形図
  - (4)造成計画の概要を明らかにした縮尺 1 : 5,000 以上の平面図及び断面図
  - (5)事業区域における土地利用計画の概要を明らかにした縮尺 1 : 5,000 以上の平面図
  - (6)設置を予定する工作物の種別、規模その他の概要を明らかにした縮尺 1 : 2,500 以上の平面図及び立面図
  - (7)発生集中自動車交通に係る主要な移動経路を明らかにした縮尺 1 : 10,000 以上の平面図
- 2 事業区域内の土地の登記事項証明書（写しで可）および借地等の場合は所有者の同意書を別途提出すること
- 3 再生可能エネルギー発電事業については、事業者の住民票（法人である場合はその登記事項証明書）、資金計画書及び事業経歴書を別途提出すること
- 4 本条例の手続きについて事業者以外に委任する場合には、事業者より委任状を別途提出すること
- 5 用紙の大きさは、添付図面については日本工業規格 A3 とし、それ以外のものについては A4 とすること

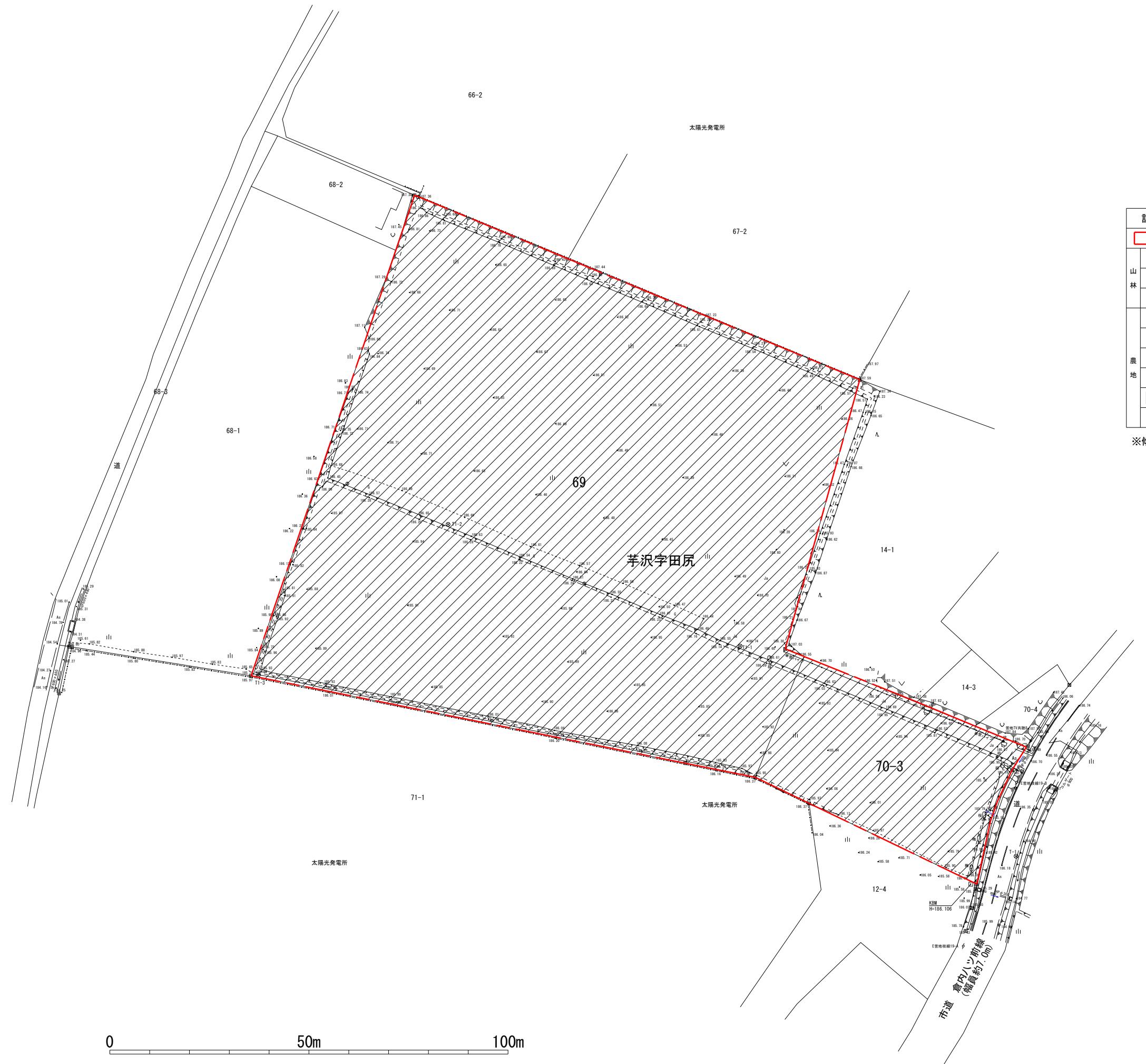
## ( 1 ) 位 置 図



出典：仙台市都市計画情報インターネット提供サービスより、仙台市都市計画基本図を利用して作成

### (1) 位置図 S=1:10000

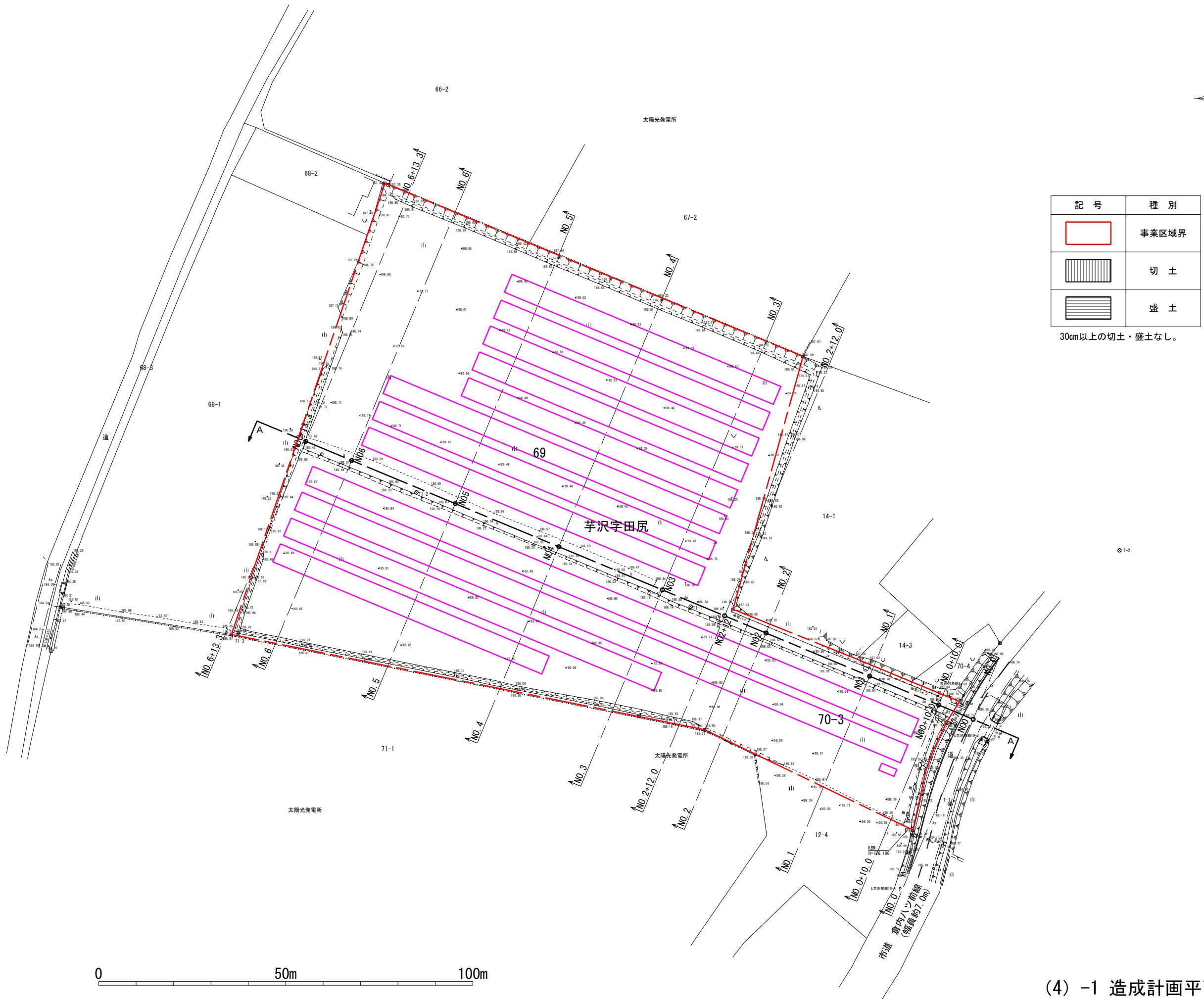




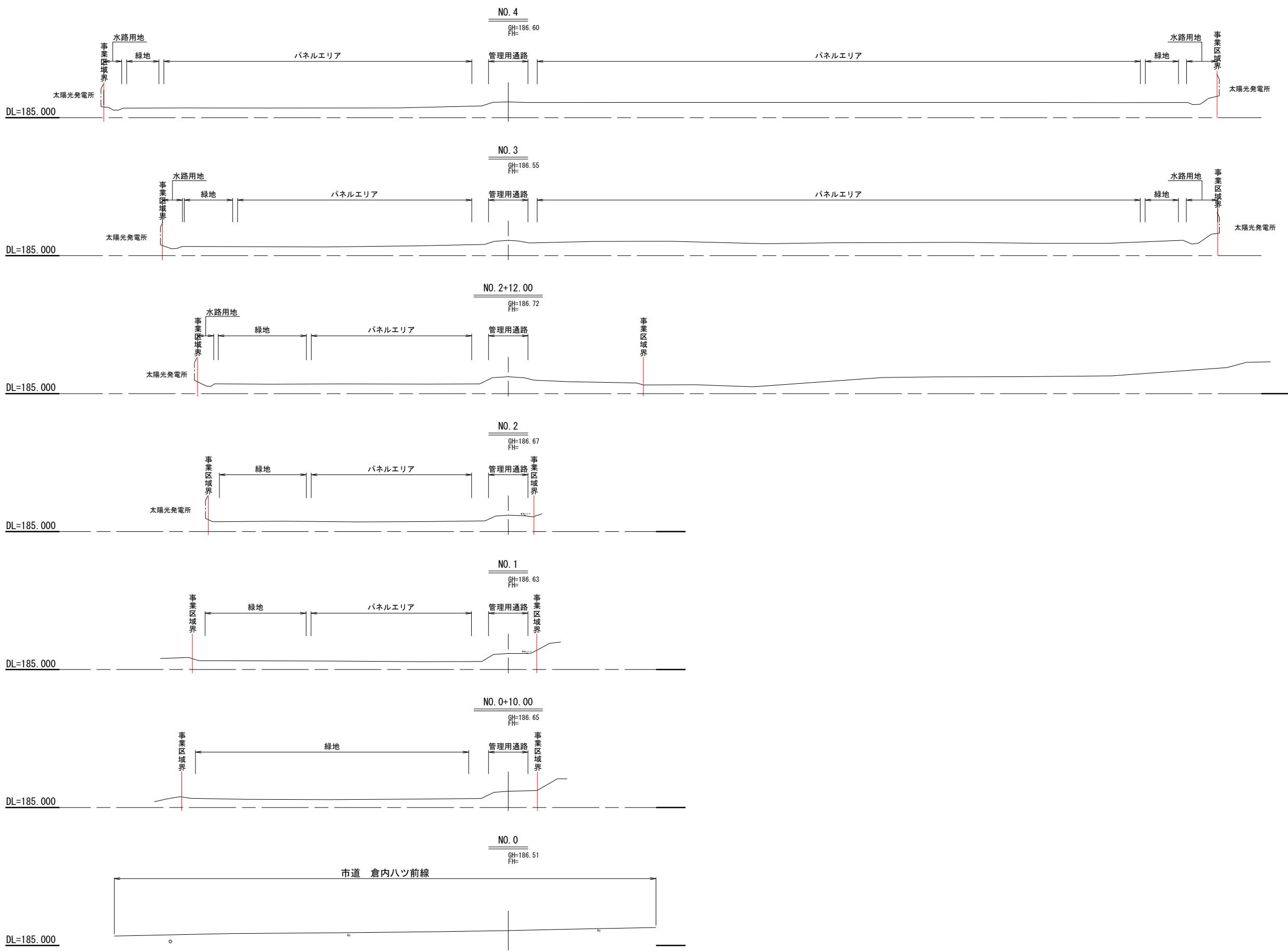
記号	名称	記号	名称
	事業区域界		住宅用地
山林	広葉樹林		商業用地
	針葉樹林		工業用地 その他建築物用地
	その他植生		公益施設用地
農地	田		道路
	畠		水面
	樹園地	空地	草地
	牧草地		裸地
	その他農地 (畑雜草群落)		その他
	その他植生		水路・水路用地

※傾斜地30° 以上の土地の区域無し

### (3) 地形図 S=1:1000



#### (4) -1 造成計画平面図 S=1:1000



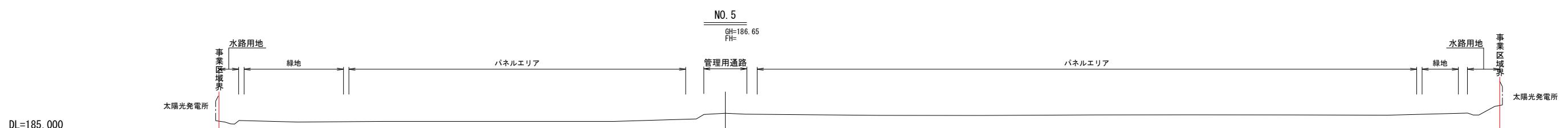
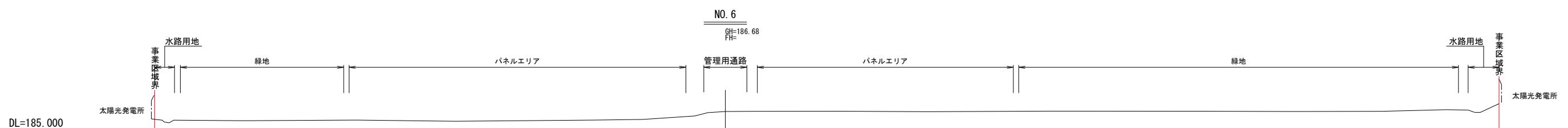
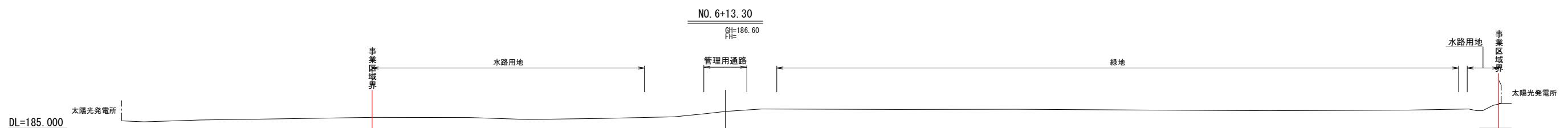
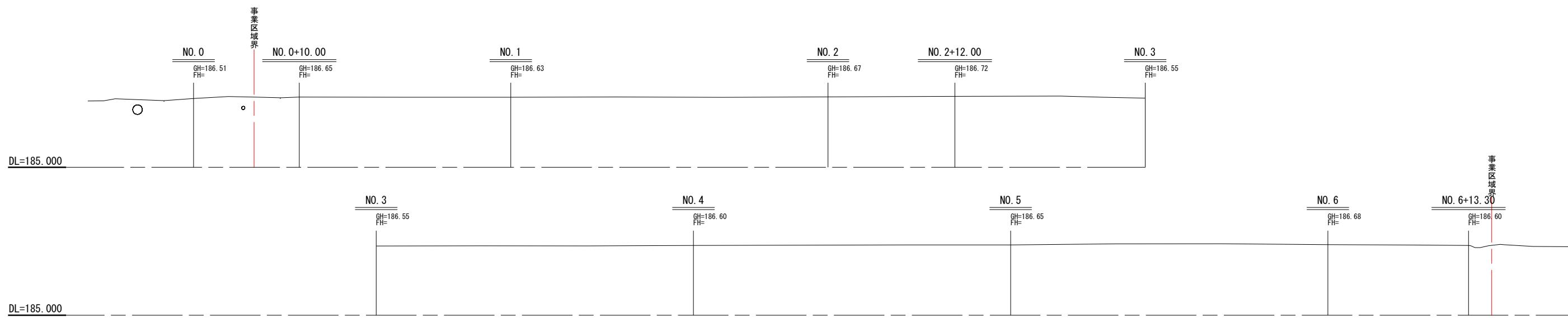
記号	種別
	事業区域界
	切土
	盛土

A horizontal scale bar with numerical markings from 0 to 60 in increments of 10. The labels are 0, 10, 20, 30, 40, 50, and 60. The label 'm' is placed at the end of the scale bar.

#### (4) -2 造成計画断面図1 S=1:400

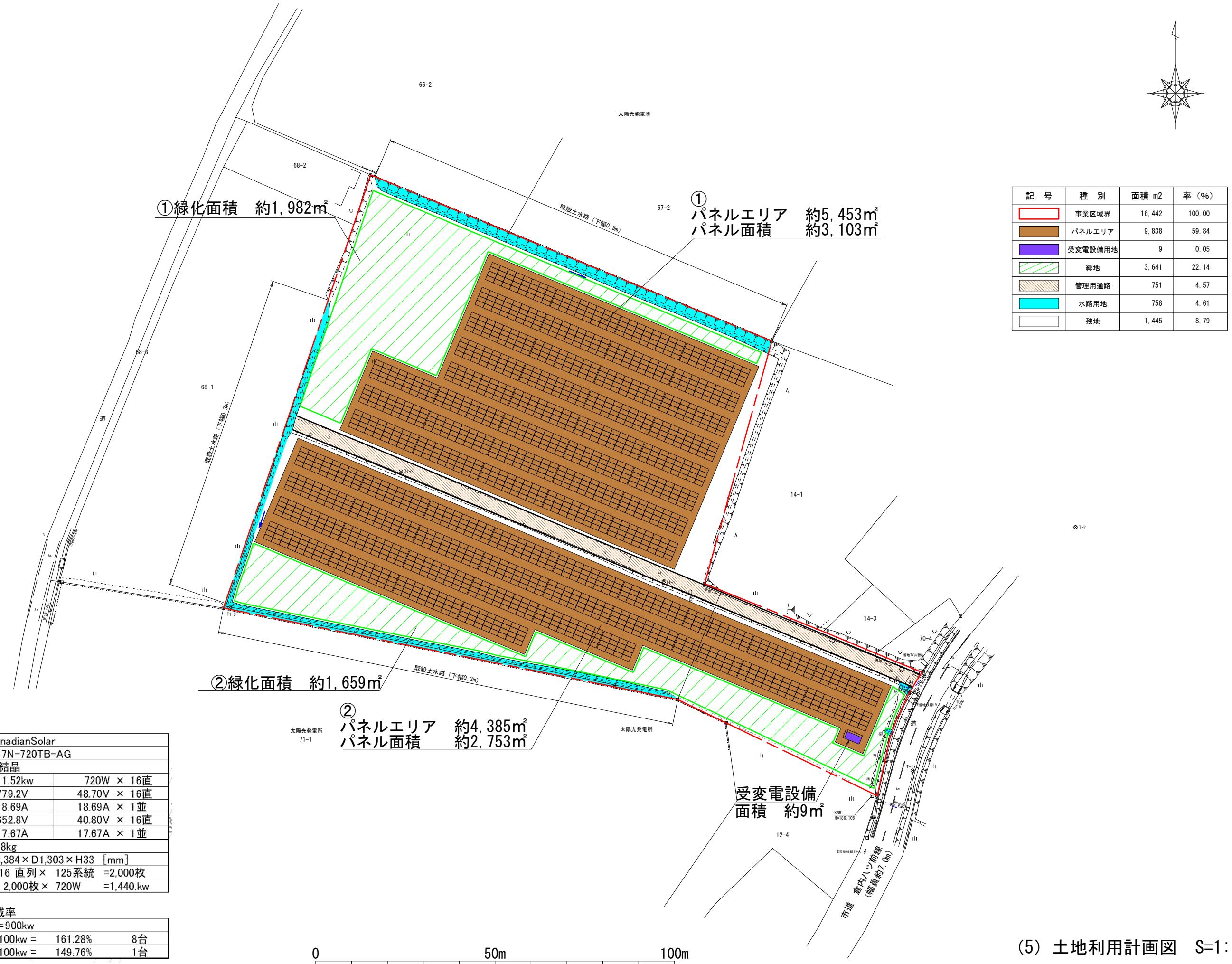
記号	種別
	事業区域界
	切土
	盛土

縦断図 A-A



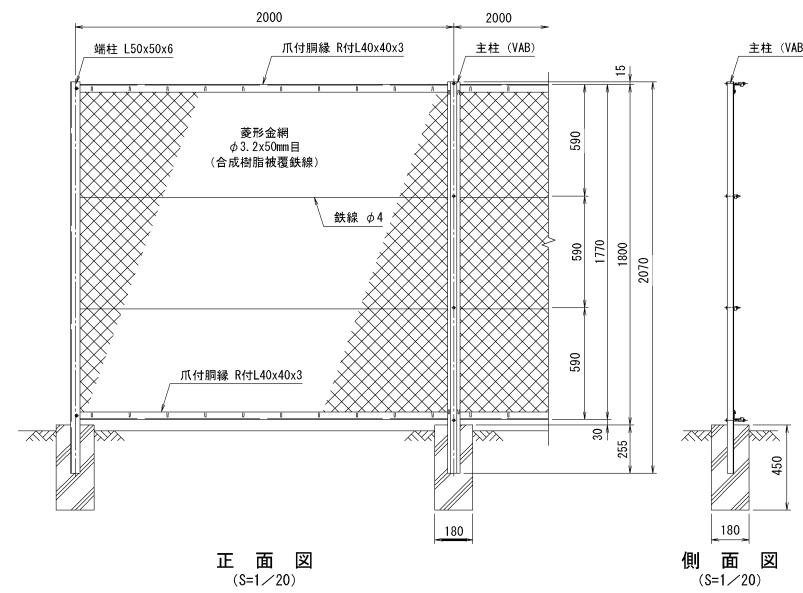
0 10 20 30 40 50m 60

(4) -3 造成計画断面図1 S=1:400

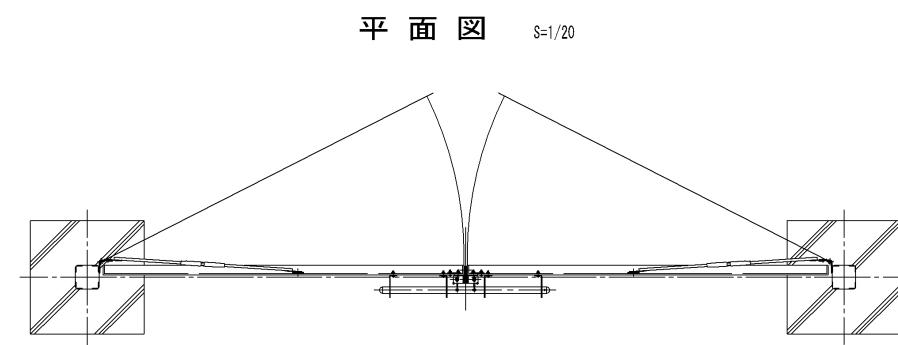


(5) 土地利用計画図 S=1:1000

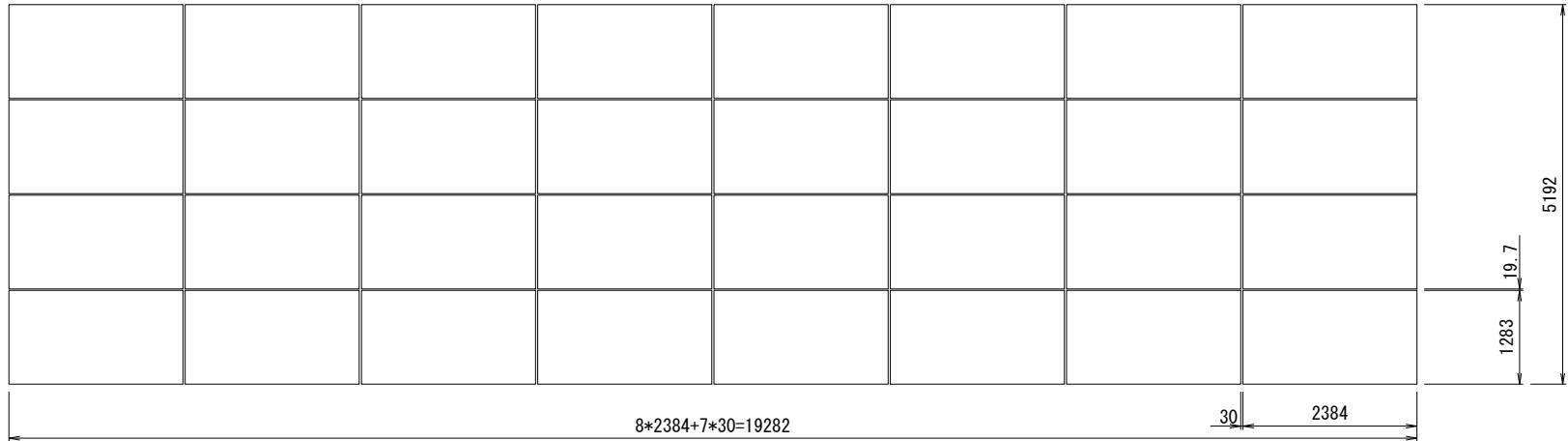
フェンス標準図



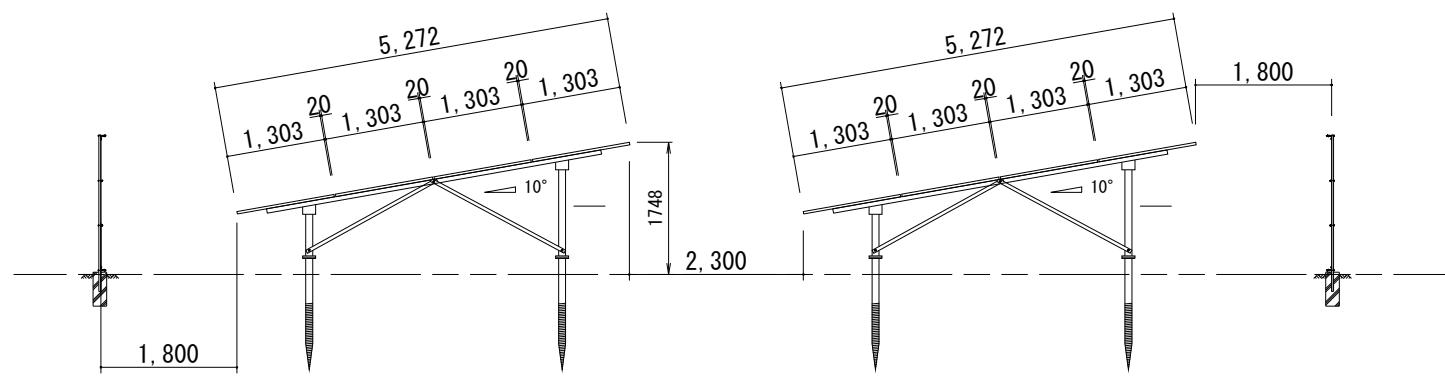
両開き門扉標準図



太陽光パネル標準図  
アレイ平面図 S=1/50



太陽光パネル標準図  
アレイ側面図 S=1/50

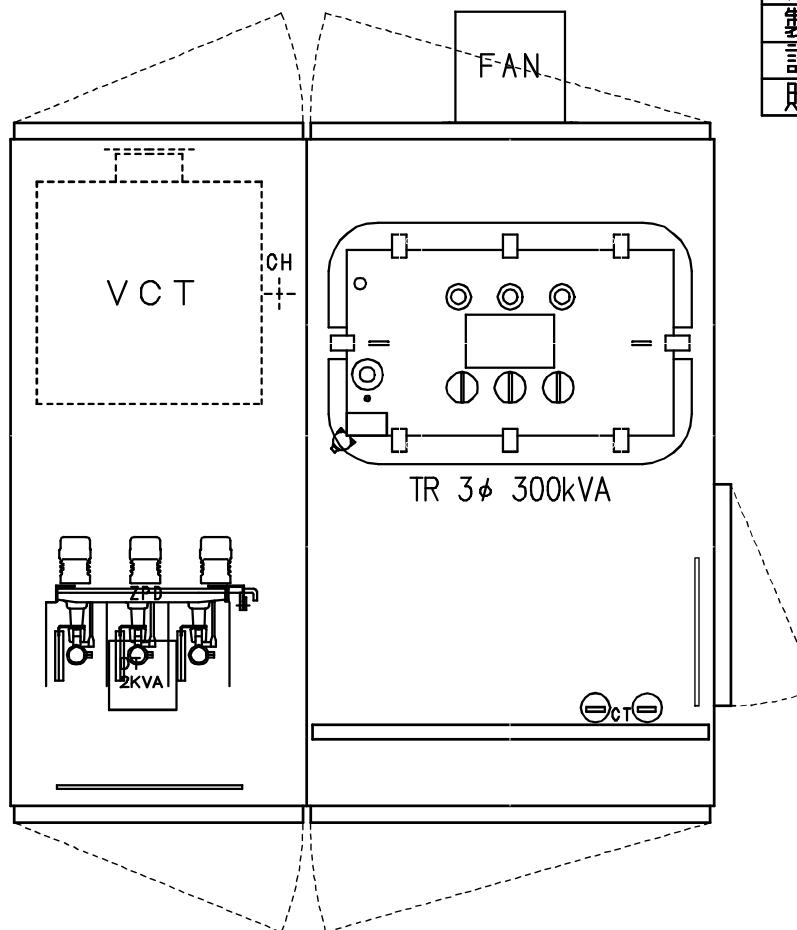




日本電機産業株式会社

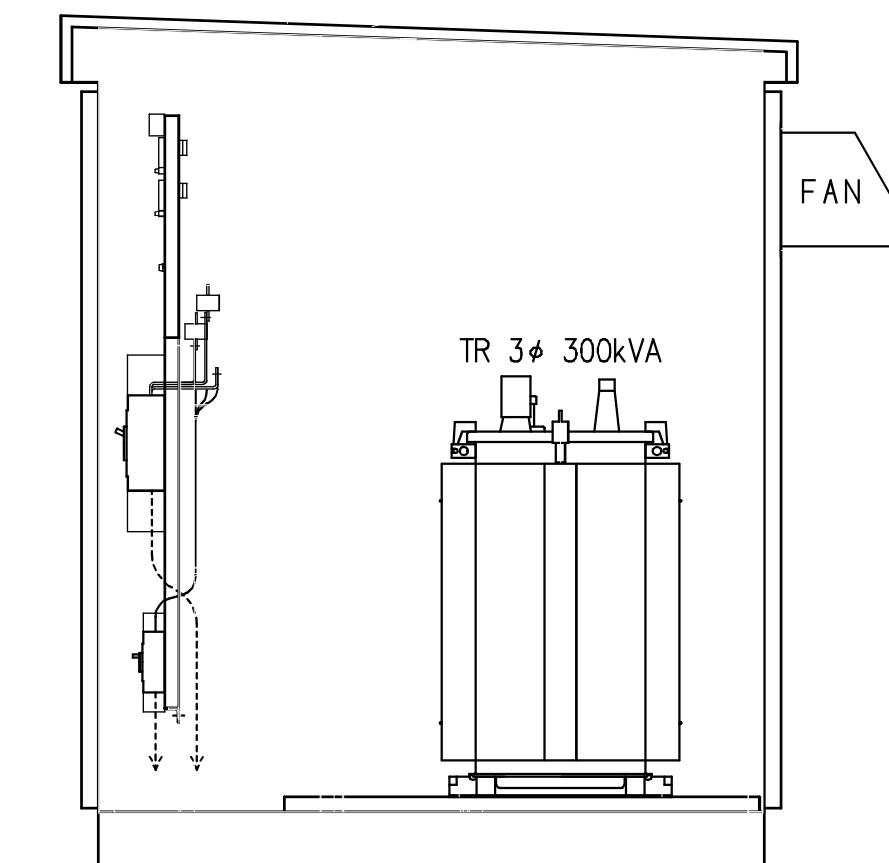
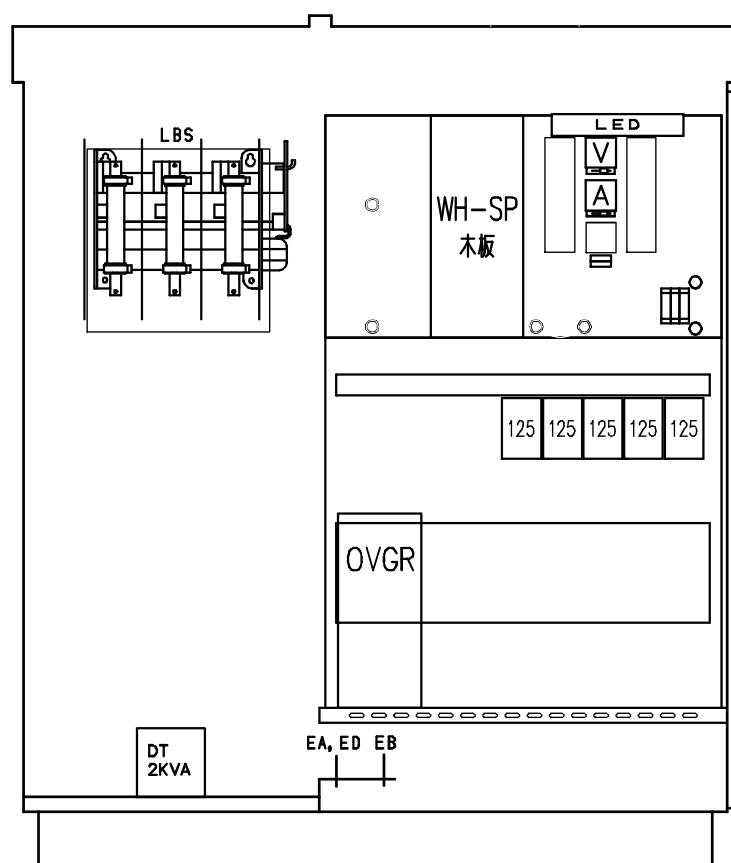
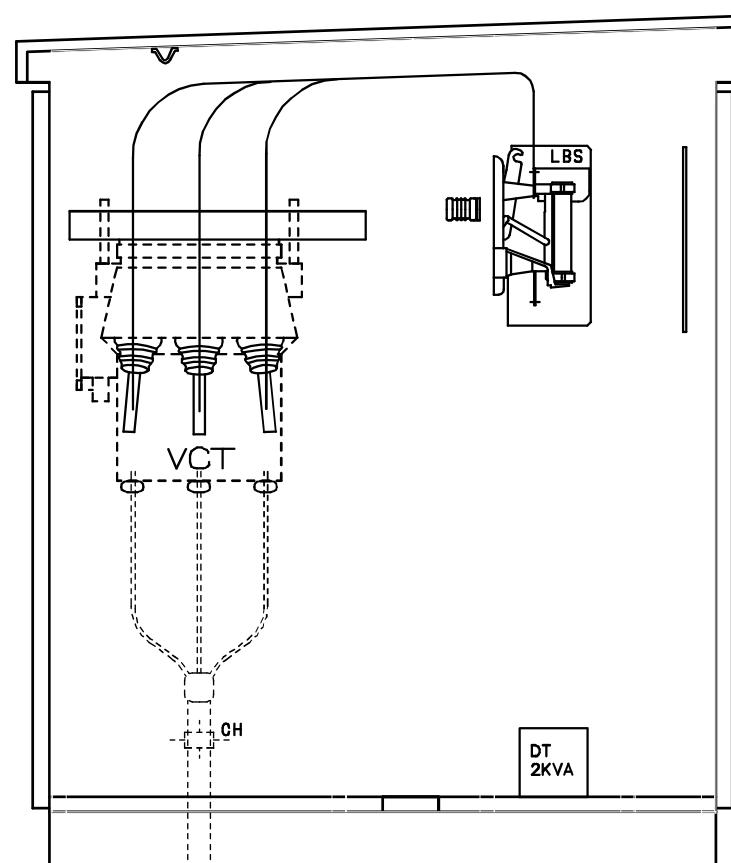
担当	令和06.04.01	Y.H
製図	令和06.04.04	
設計		
照査		

MIRAI E (株) 様キュービクル 殿納  
キュービクル式高圧受電設備  
機器配置図



総重量 約2000Kg

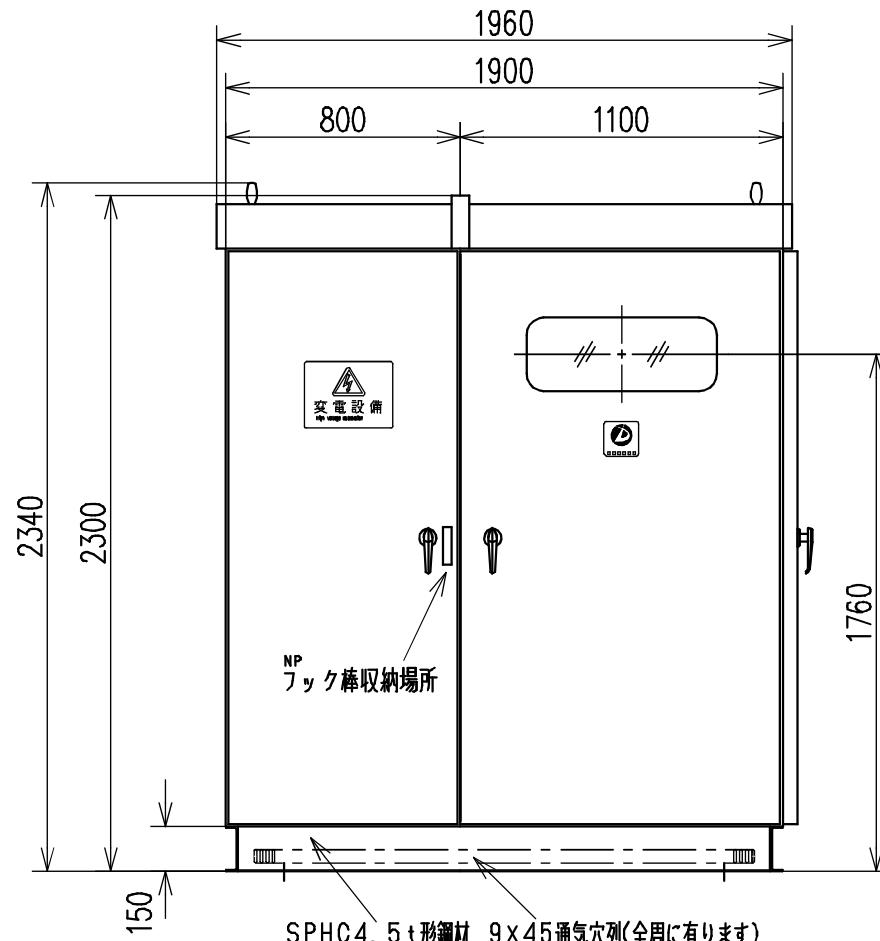
製作上の都合により細部の寸法構造等について  
多少変更する事があります。予め御了承下さい。



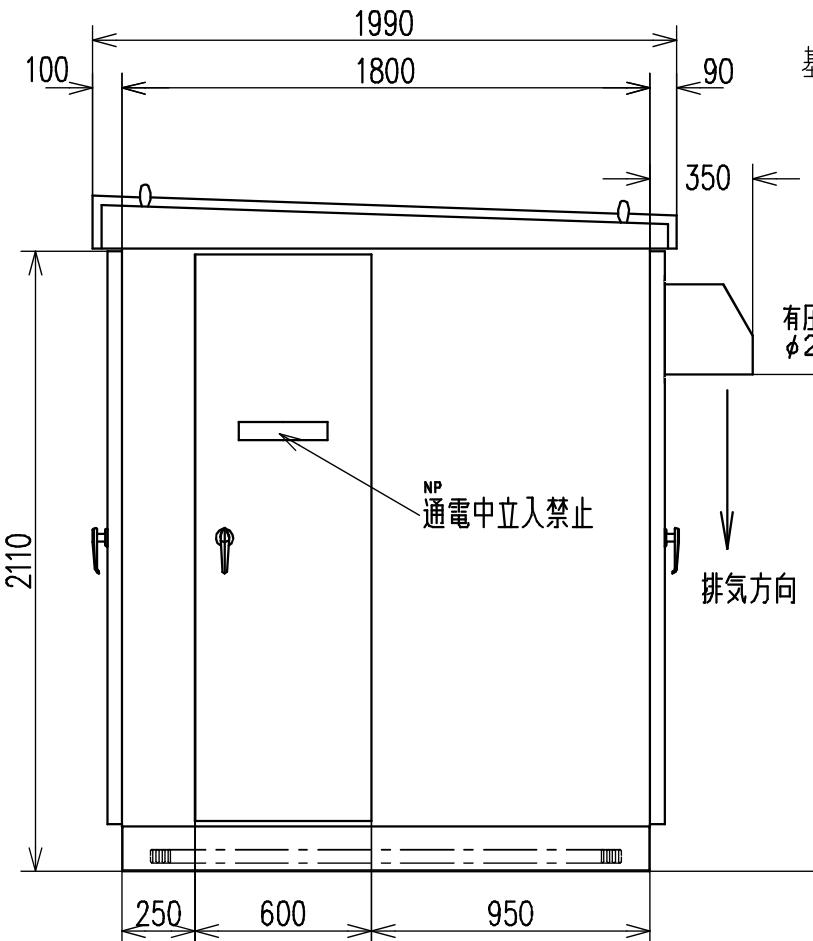
配線用遮断器は表面接続となっております。

見積番号	R06T0522	製作番号	形式	OB66 形
------	----------	------	----	--------

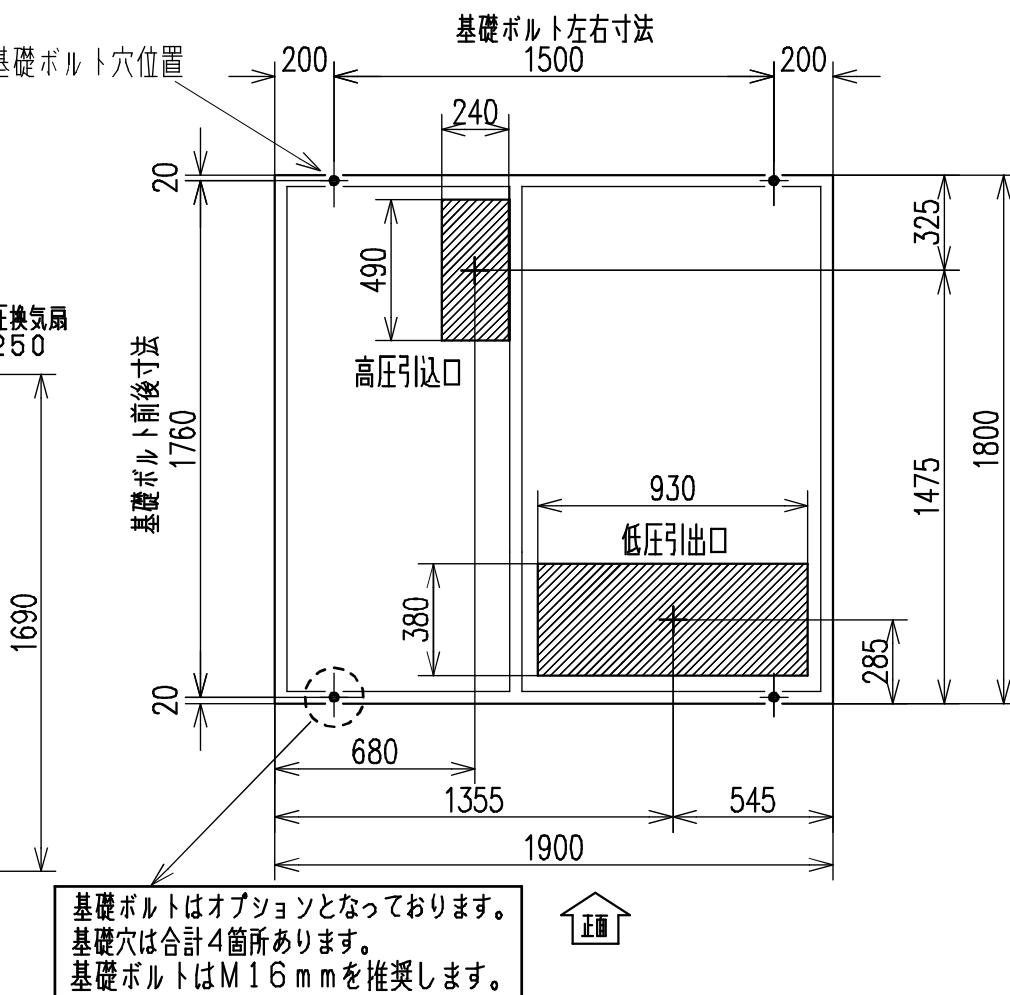
# OB66形 キュービクル式高圧受電設備 外形図



正面図

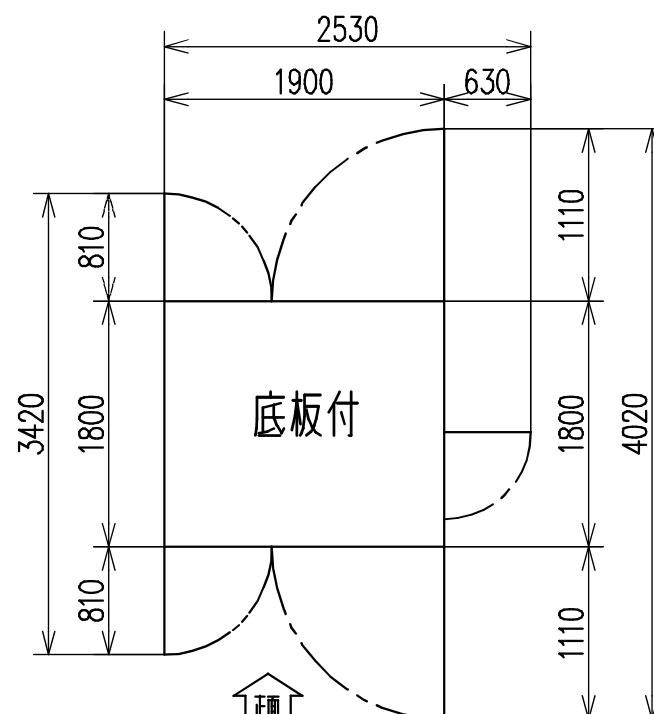
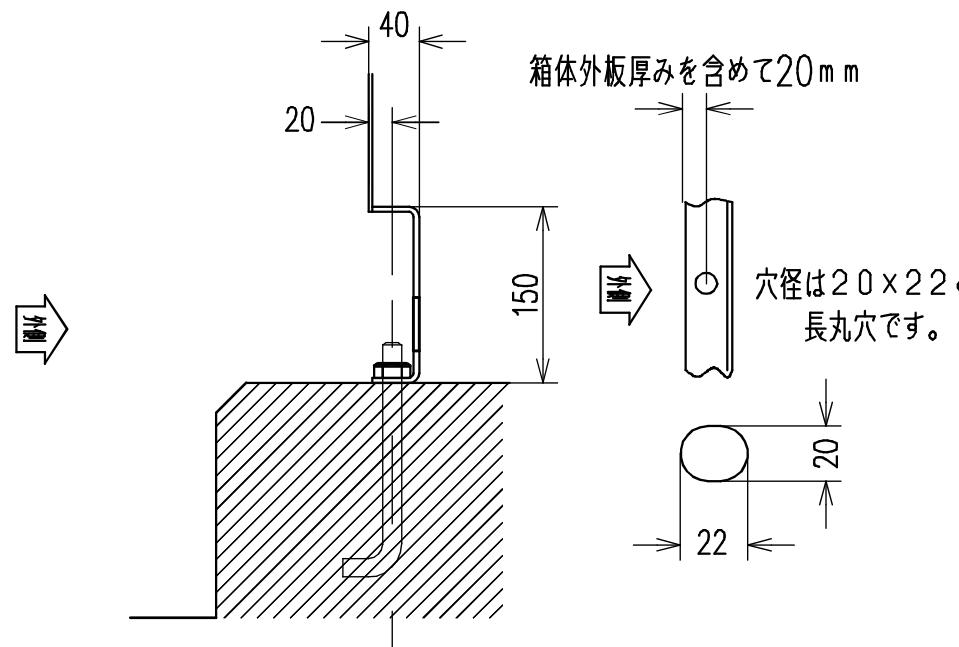


右側面図



扉開放図

## 基礎穴部分の詳細図



底板は $\phi 8$  パンチングメタルです。  
扉はロット棒とハンドルによる3点止め構造です。

函体及び扉 2.3t 軟鋼板  
塗装色 JEM 1135  
内・外面・パネル・基礎鋼材は全て (マンセル) 5Y7/1  
(1)基礎には水抜き用の勾配と排水溝を設けて下さい。排水パイプには金網等を張って小動物の侵入を防止して下さい。  
(2)ゲタ基礎・H鋼基礎において、雨水や雪の吹込みが想定される場合は、基礎のすき間を塞いで下さい。  
(3)高・低圧開口部のカバーは2.3mm厚鋼板 M8ボルト止めです。  
(4)底板は $\phi 8$  パンチングメタルを使っています。  
(5)箱体は、非分割構造です。

キュービクル周囲の保有距離は下記の通りです。  
高圧受電設備規程 JEAC8011より

正面・裏面	1m + 保安上有効な距離	(操作を行う面)
右側面	0.6m以上	(点検を行う面)
左側面	0.2m以上	(溶接構造で換気口がある面)

周囲の空間保有にご配慮下さい。

型式

OB66

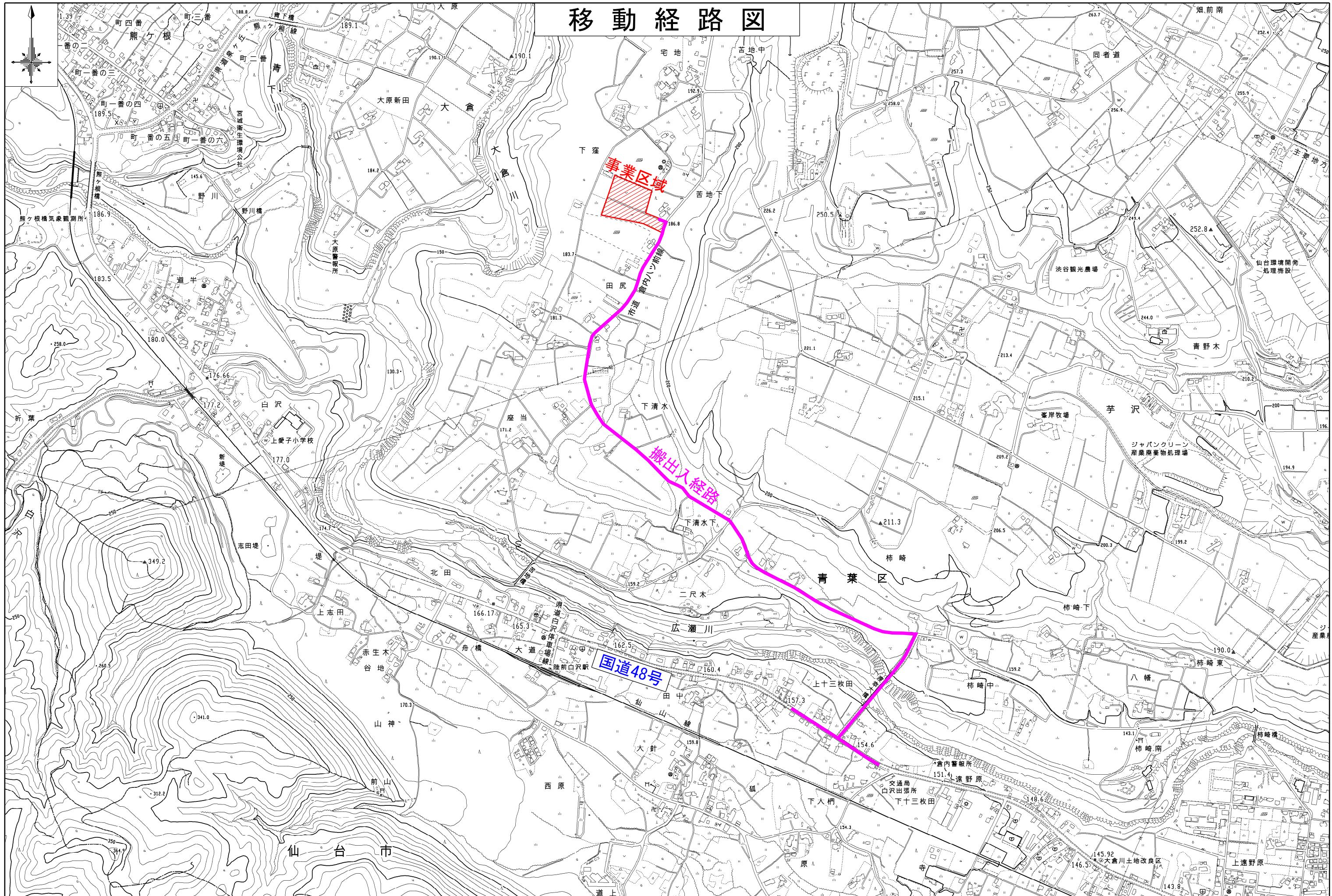


日本電機産業株式会社

図番

300B66-PFS-喚

# 移動経路図



出典：仙台市都市計画情報インターネット提供サービスより、仙台市都市計画基本図を利用して作成

(7) 移動経路図 S=1:10000